


令和 3 年度
i-Construction 施工講習説明者認定試験
受験案内

 一般社団法人日本建設機械施工協会
情報化施工委員会 i-Construction 普及 WG

1. 試験概要

(1) 趣 旨

(一社)日本建設機械施工協会(JCMA)の情報化施工委員会 i-Construction 普及WG では、国交省が推進している i-Construction をより広く普及させるため、i-Construction 施工講習説明者試験を実施し、ICT 対応型工事において顧客などに正しく説明ができる人材の育成に努めています。

今回の説明者試験は、過去に一度も試験を受験していない方や過年度に一部科目に合格し、残りの科目を受験しようとする方を対象に実施するものです。

なお、2021 年度版共通資料を活用するにあたりましては、説明者試験に一度は合格することが必須となりますので、この機会に受験いただけますようご案内申し上げます。

(2) 実施日程

時期	志願者の実施事項	提出物／配布物	試験事務局
～12月3日	出願 印刷して保管	受付受領メール ・受験者 ID	出願受付 (専用 WEB フォーム)
～試験日迄	受験料入金		試験準備用資料 (共通テキスト) 公開 (受験者専用 HP)
試験日当日	受験	・受付受領メールの印刷物 ・身分証明書 ・筆記具	試験実施 解説講習実施

(3) 試験の内容・実施科目・設問数・合格最低点等

「2021 年度版標準テキスト」の背景となる国土交通省の基準類等の知見を問う、正誤判定問題(7 科目 合計 140 問出題)です。前回までの空欄補充問題ではないので注意して下さい。

なお、試験の実施科目と過年度の実施科目との対応関係は以下のとおりです。R3 年度の各科目の左に記載される名称の試験に過年度に合格していれば、あらためての受験の必要はありません。

科目	R2 年度(更新のみ)	R3 年度(今回)	大問数・設問数・合格最低点
第 1	i-Construction と ICT 活用工事		大問 4、設問 16、最低点 12
第 2	TS, GNSS 計測		大問 4、設問 16、最低点 12
第 3	UAV, LS 計測		大問 4、設問 16、最低点 12
第 4	ICT 建設機械	ICT 建設機械(施工履歴データを含む)	大問 6、設問 24、最低点 17
第 5	ICT 土工		大問 5、設問 26、最低点 19
第 6	—	ICT 舗装工	大問 6、設問 26、最低点 19
第 7	3 次元データ		大問 4、設問 16、最低点 12

(4) 開催日時・場所

日時：令和3年12月14日(火)

場所：機械振興会館 地下3階 研修1,2会議室 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8

(※) この日程の他、別途、支部にて試験が実施される場合があるので、支部からの案内をお待ち下さい。

(5) 当日(12月14日)の時間割

	全科目／一部科目受験者 (ICT 舗装工のみの受験者の一部も)	ICT 舗装工のみの受験者専用
12:30	①開場	
13:00	②注意事項伝達	①開場 (13:00)
概ね 13:15 ～14:45	③試験実施 (試験時間 90 分) ※コチラの時間割での ICT 舗装工のみの受験者は、試験開始後 25 分で一時退室	②③注意事項伝達～試験の実施 (13:20～14:15) 試験時間 25 分
15:00 ～16:30	④解説講義	④解説講義 (～14:45)

ICT 舗装工のみ受験する方が、全科目受験者の時間割に当たるか、ICT 舗装工のみ受験者専用の時間割にあたるかは、受験者 ID で割り振るので、当日来場しなければわかりません。したがって、どの受験者も 13 時までには着席出来るよう、余裕を持って来場して下さい。

(※) 12 月 14 日以降に、支部にて別途試験が実施される場合は、ICT 舗装工のみの受験者も含めて、全科目受験者と同じ時間割での実施となります。

2. 申込手続

(1) 受験資格

JCMA 会員企業社員で「i-Construction 施工講習説明者認定証」の新規取得希望者、または、全科目（6科目）を取得しておらず、未取得科目の取得希望者

(2) 申込方法

12月14日に本部で実施する試験につきましては、協会 HP に設置した WEB フォームからの申込みをお願いします。所属やお名前など、画面の案内に沿って記入することとなりますが、特に過年度合格した方については、交付番号を記入していただきたいので、手元に認定証の準備をお願いします。

また、一部科目受験希望の方は、受験科目番号へのチェックを入力願います。

(URL) <https://jcmanet.or.jp/entry/entry/r03i-construction-ninteishiken/>

一度の入力で7名分の申込が可能です。これよりはるかに多くの人数を申し込みを予定している企業については、試験事務局まで直接ご相談下さい。

WEB フォームからの申込を送信して頂くと、受付を受理した旨のメールが自動返信されます。そのメール本文に受験者毎の受験者 ID が振り出されていますので、試験当日には受験者毎にそのメールを打ち出して持参して下さい。

(3) 締め切り

12月14日に本部で実施する試験の申込締め切り日は12月3日です。定員を100名としますので、12月3日を前に定員に達した場合には、期限を待たずに受け付けを締め切ります。**(→11月30日締め切りとさせていただきます。11月29日 HP 周知済)**

なお、支部でも試験を実施する場合は、それぞれの支部から別途案内します。

(4) 受験料

申込代表者宛に請求書を送付します。入金が確認出来ない場合は、認定証の発行をいたしかねます。

- ・受験料 8,000 円（全科目受験） 1,500 円／1科目（一部科目受験）

3. 受験にあたっての注意事項

(1) 所持品

- 1) 受験に必要な以下の物を持参願います。
 - ・申込受理確認メールを打ち出した印刷物（受験者氏名と受験者 ID がわかるもの）
 - ・身分証明書（運転免許証など、顔写真のある公的な証明書）
 - ・筆記用具（解答には、黒鉛筆かシャープペンシルが必要です。）
 - ・時計（日付・時刻・時間を表示する以外の機能を有するものは使えません。）
- 2) 試験中に以下の物は使用できませんので、靴に入れるなど、手の届かない状態にして受験して下さい。
 - ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、IC レコーダ等の電子機器類

(2) 注意事項

- ・解答には、黒鉛筆かシャープペンシル、プラスチック消しゴムを使用して下さい。
- ・解答はコンピュータで読み取ります。したがって用紙に正しく記入されていない場合は採点できないことがありますので、明瞭に記入してください。特に消しゴムで回答を修正する際には、出来るだけ跡が残らないようにキレイに消して下さい。
- ・試験終了後に解説講義がありますので、解答を問題冊子の余白等に控えておくことをお勧めします。
- ・一方、問題冊子の持ち帰りは認めません。解説講義終了後に回収します。問題冊子毎の通し番号により回収されていることを確認します。

(3) 不正行為

以下の行為は不正行為です。これらが疑われる行為については、監督者が注意します。当該行為をやめない場合は、不正行為を行ったものとして受験を取りやめさせ、退出させます。

- ・カンニング（試験の科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・問題冊子や解答用紙を試験場から持ち出すこと。
- ・試験開始の合図前に問題冊子を開くことや、試験時間終了の合図後における解答用紙への記入の継続。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、IC レコーダ等の電子機器類の使用
- ・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること
- ・試験場において、他の受験者の迷惑となるような行為

4. その他

(1) 受験準備に有用な参考資料について

- ・2021年度版共通資料を、参加申込者宛てにお知らせする専用ホームページのURL内に掲載いたします。これは試験準備のために受験者に貸与するものであり、当該データの二次利用、データ配布等を禁止しております。
- ・出題形式変更に伴い、サンプル問題を別途配布しますので、事前に十分な練習をして試験に臨んで下さい。
- ・さらには、国土交通省のHPより、i-ConstructionやICT活用工事に関わる基準類のドキュメントを入手し、理解を深めておいて下さい。

(2) 問合せ先

(一社) 日本建設機械施工協会 講習説明者試験事務局 (近藤、佐々木)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3433-1501